

◆万全の姿勢で就職活動に臨む —就活のためのマナー講座—

3月に入ると、就職サイトでの採用情報の公開や合同会社説明会が始まるなどキャリアデザイン学科1年生の就職活動がいよいよスタートします。就職活動では、企業の人事担当者や社会人の先輩方と会って話すこと、電話やメールでやり取りする機会が増えるためビジネスマナーが必要となってきます。

1月8日(金)・12日(火)に、そのビジネスマナーを身近に感じ、意識を高く持ってもらうことを目的とした「就職活動のためのマナー講座」を開講しました。



キャリアデザイン学科の授業科目「ビジネスマナー概論」、「ビジネスマナー実習」を担当する土方直子講師から、好印象を与える身だしなみやあいさつ、電話対応、手紙・メールなど就職活動の場面を想定した基本的なマナーについて学んだほか、学生それぞれの立ち姿勢、着席時の姿勢、お辞儀の仕方や言葉づかいについて実践的に指導していただきました。

また、講座には全員オリジナルスーツを着用しての参加でしたが、普段の生活でスーツを着ることのない学生は就職活動にふさわしい着こなし方のポイントなどを確認しました。

参加した学生は、「きちんとした身だしなみとマナーを身に付けて就活に臨みたいです」、「きちんとお辞儀になっているので、繰り返し練習しようと思いました」などと就職活動に向けて強い意欲を示していました。



これから就職活動を控えている1年生にとっては、どれだけ真剣に自分の将来を考えて準備するかが重要となってきます。

3月上旬には、キャンパス内で「札幌大学会社説明会」が開催され、道内外から約90社のさまざまな業種の企業等が参加する予定です。例年、多くの企業と接することができるため、志望する業界・企業が見つけれられる情報収集の場となっています。

さらに、北海道銀行(金融業)やANA新千歳空港株式会社(航空業)などでの将来のキャリアに関連したインターンシップや中国・惠州学院での短期海外研修も春休み中に実施されます。

◆日頃の学びの成果を披露 —ゼミナール発表会—

キャリアデザイン学科2年生のゼミによる「平成28年度ゼミナール発表会」が1月20日(水)に開催され、4つのゼミが日頃の研究活動や学修成果を披露しました。また、1年生も来年の発表に備えて先輩たちの発表を見学しました。

それぞれのゼミの特色がうかがえるテーマで、レジュメ資料やパワーポイントを駆使して効果的にプレゼンテーションを展開し、一部のゼミは英語で発表を行いました。

今回の発表会に臨んだ2年生は、専門的な知識のみならず、将来の自分に向けての成長が実感できたと2年間の学びを締め括りました。

発表に興味深く耳を傾けていた1年生にとっては、話を聞く相手の立場に立ってプレゼンする大切さを学ぶとともに、ゼミ選択をする際の参考となりました。



▲キャリアデザインを披露する赤前美裕莉さん(泉ゼミ)



▲真剣に先輩たちの発表を聴く1年生

発表テーマ	担当教員
幸せな50歳のおばさんになるためのキャリアデザイン	泉 敬史 教授
実践英会話のトレーニングと英語によるプレゼンテーション研究	景山 弘幸 教授
有価証券について	佐藤 芳次 教授
北海道における企業研究 —ある菓子メーカーを中心に—	三ツ木芳夫 教授



▲英語で故郷の余市町を紹介する住吉野々花さん(景山ゼミ)



▲ポイントを絞って有価証券を解説する山内真由美さん(佐藤ゼミ)



▲六花亭製菓株式会社を企業研究した三ツ木ゼミ

卒業を間近に控えた2年生にとっては、この春休みは社会人になるための最後の準備期間です。入社前研修や資格取得を勧められている学生もいるようですが、残りの学生生活を有意義に過ごして4月から良いスタートをきることが大切です。

3月1日(火)には卒業を認められた学生が発表され、当該学生には3月21日(月・振休)のニトリ文化ホールで行われる卒業式において卒業証書・学位記が授与されます。